

◆区長の基本的な認識について
 ①内外の大きな変化をどのように受け止めているか。
 ②29年度予算編成にはどの点に留意し、また意欲をもって臨んでいるか。
 ③法人住民税の地方交付税原資化への対応は。
 ④国保広域化の財政的影響についての見通しは。

◆区長 ①我が国が近代に入り初めて経験する状況。開かれた区政を通し練馬の未来を切り開く。
 ②的確な見直し踏まえた財政運営を堅持し、区民サービスの充実を基本に編成

◆区政改革推進会議の作業全体について区長の感慨は。
 ②若手職員には区政改革を通して、自分の業務を見つめ直していく研修も必要。いかがか。
 ③外郭団体職員の研修に

◆平成29年度予算編成について
 区長の基本姿勢は。
 ①的確な見直しを踏まえた財政運営を堅持し、区民サービスの充実を基本に編成。
 ◆公共施設等総合管理計画について
 ①区民参加と協働の内容は。
 ②問題意識の共有に事前協議制度の導入を。
 ③廃止施設の活用や売却の基本方針は。

◆保育の充実について
 ①待機児童ゼロの決意を。
 ②入園予約制の導入を。
 ③保育所に看護師配置助成を。
 ④区立幼稚園に新事業の導入を。
 ⑤抜本的な対策を国に求めながら待機児童ゼロ作戦

◆子育て・教育・高齢者・医療の未来に責任を
 練馬区議会公明党 酒井 妙子

◆子育て・教育・高齢者・医療の未来に責任を
 練馬区議会公明党 酒井 妙子

◆子育て・教育・高齢者・医療の未来に責任を
 練馬区議会公明党 酒井 妙子

◆家庭教育支援について
 ①委員が率直な議論を展開。提言に強い感銘を受けた。
 ②研修のほかOJTを強化。
 ③区政改革の必要性を理解し積極的に取り組む機運の醸成に努める。

◆介護保険について
 ①地域包括ケアシステム構築を推進するためにも、この間の経緯を含め今後の体制整備についての考えは。
 ②特色ある地域密着型の施設運

◆ふるさと納税制度について
 ①ふるさと寄付制度として新たな態度を打ち出している。
 ②区におけるふるさと納税制度の近年の実績値と推計値は。

◆人材確保のための奨学金支援について
 ①低所得者世帯へ就学後も含め支援を。
 ②保育士奨学金返済支援事業の導入を。
 ③看護師の奨学金返済の補助を。

◆地域医療について
 ①区長の地域医療の考えは。
 ②積極的に病床の確保を。

◆子育て・教育・高齢者・医療の未来に責任を
 練馬区議会公明党 酒井 妙子

◆子育て・教育・高齢者・医療の未来に責任を
 練馬区議会公明党 酒井 妙子

◆子育て・教育・高齢者・医療の未来に責任を
 練馬区議会公明党 酒井 妙子

◆区政改革について
 ①行政サービスの抜本的な改革が必要。所見は。
 ②新たな歳入確保に向けた全庁的な取り組みが必要。所見は。
 ③改革の目的は時代を先取りした持続可能な政策の実行。区民サービスを充実し、都市インフラの整備を進める。

◆保育園委託・民営化について
 ①委託の方針と民営化の基本的な考えは。
 ②施設の改修、改築を契機とし委託・民営化を図るべき。所見は。

◆公共交通空白地域の改善について
 ①改善への取り組みは。
 ②大泉学園町や大泉町一丁目等の地域の取り組みは、大江戸線の延伸を待つことなく対策を進めるべき。所見は。

◆子育て・教育・高齢者・医療の未来に責任を
 練馬区議会公明党 酒井 妙子

◆区の情報化計画について
 ①ICT活用を区長の考えを。
 ②音声認識アプリを全区民事務所と福祉事務所窓口で活用を。
 ③健康づくり推進にアプリの活用を。
 ④若手職員によるICT活用の検討と全庁的なアイデア募集を。

◆防災対策について
 ①災害時にICTの積極的活用を。
 ②物流拠点の人員体制と物資の適正管理を。
 ③避難拠点における水道管の耐

◆子育て・教育・高齢者・医療の未来に責任を
 練馬区議会公明党 酒井 妙子

平成28年第四回定例会の一般質問は、11月28日・29日・30日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、概ね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧いただけます。ぜひご利用ください。

◆区長の基本姿勢について
来年度予算編成の課題と対策、方針は。

◆区長の基本姿勢について
的確な見通しを踏まえ、財政運営を堅持。区政改革の取り組みを着実に推進。

◆高齢者の運転免許証自主返納支援策について
①75歳以上とした理由は、②支援策の効果は、③新たな支援策の考えは、④周知方法を改善し返納率向上を。

◆外かく環状道路について
①都は2020年までの開通を強く要望、用地取得が進まぬ現状について区の考えは、②青梅街道インターの必要性について現区長の考えは、副区長 ①国等事業者が都に

◆区長の基本姿勢について
①公共施設等総合管理計画の策定は拙速。区民等と話し合い策定を。②地域施設再編は全体像不明。③出張所廃止は撤回を。④施設使用料は区民の過大な負担避けよ。⑤保育園等はなぜ民営化か。⑥財政難理由に民営化や経費削減につながる区政改革は福祉増進という自治体の役割を果たせない。見直し。⑦高野台運動場用地への病院誘致は住民の意見聞け。⑧障がい者施設は無償貸付は当事者に相談もなくやめるのか。⑨保育の質下がる20園委託化やめよ。企画 ①区民参加を徹底。②地域配置等踏まえ取り組む。③事務取扱件数激減。④データ公表し適正負担を区民と検討。⑤⑥区民サービス実現しつつ持続可能性を確保し区民福祉を増進。地域医療 ⑦医

◆区長の基本姿勢について
療機能の地域バランス考慮。区民の意見聞き進める。福祉 ⑧今後も団体の状況を確認し協議。こども ⑨高い評価を受けた委託実績生かし実施。問 ①光が丘四中の閉校方針は生徒・保護者の意見聞き撤回を。②併設の通級指導学級

子育て・高齢者・障害者に住みよい練馬を！

練馬区議会民進党・無所属クラブ 倉田 れいか

行った用地取得への協力依頼を踏まえ、区としても都に要請。②区内の交通環境の改善に大きな効果が期待される。◆リサイクル施策について
①容器包装リサイクル法の中間処理対象品目は、②資源回収事業費の区負担についての考えは、③事業者と自治

体の財源負担等の協議は、④各自治体の動向や確認等の方法は、⑤発生抑制の啓発や教育を一般廃棄物処理基本計画内にとり取り込むのか。環境 ①ペットボトルと、トレイ等の容器包装プラスチック。②製造事業者と比べ過重。③④大都市清掃事業協議会等で課題を整理し国に法改正を

切に運営。④地域の新しいシンボルとなる学校設置目指す。◆ひとり親家庭の支援について
①区の子どもの支援施策は、②母子加算廃止ねらう国に撤回を求めよ。③家賃補助創設や就学援助の前倒し支給実施など財政的支援の強化を。区長 ①来年度ひとり親家庭

子ども傷つける光四中と小竹小の閉校やめよ

日本共産党練馬区議団 米沢 ちひろ

は存続すべき。③教育格差と過小校招く学校選択制やめよ。④小竹小、旭丘小・中の廃止、小中一貫校への再編は中止し、地域と丁寧な議論を行え。教育振興 ①説明会を実施。撤回する考えはない。②今後全校に特別支援教室を設置。③選択制は保護者と生徒の希望や意思を尊重。今後とも適

要望。⑤発生抑制や再使用の取り組みが重要。学校教育等でのPR活動を通し推進。◆産後ケア事業について
①今年度から開始した施設の利用状況と見解は、②現在の1か所から拡充を要望。区の考えは、③早期訪問事業の利用者増に向け改善を。④

◆健康活動推進について
①介護予防となる健康体操の推進を。②体操のみならず健康事業のバリエーション。健康 ①②健康体操普及会と協議して町会等での健康体操の普及啓発活動等、会が担う役割の検討を進める。◆障害者スポーツの普及・振興について
①東京オリンピック・パラリンピック開催に向け障害者スポーツの普及・振興に対する考えは、②児童・生徒の障害者スポーツの理解をどう高めるのか。地域文化 ①障害のある人もない人も相互に理解を深める機会を拡大。教育長 ②体験を通し理解を深めるよう工夫。道徳教育等においても育む。

◆区長の基本姿勢について
①「改革ねりま」の進捗と成果は、②今後の区発展に向けた政策課題の取り組みは、区長 ①ビジョンと区政改革計画が当面の到達点。②現在の区民ニーズと将来投資の両面で区民サービスを向上。◆児童相談所について
①児童相談所の設置について、23区と都との協議状況は、②今後の区政の取り組みは、教育長 ①都は個別に協議行う考え。②職員派遣の拡充等、都と連携し相談体制を強化。◆公共施設等総合管理計画について
①素案への区民の意見と区の受け止め方は、②計画実現に向けた今後の進め方は、企画 ①意見を踏まえ検討進

◆区長の基本姿勢について
非核都市宣言決議当時の「日本国憲法の立場に立つ」という精神は生きているか。総務 憲法の恒久平和の理念を生かしたものであり、現在もこの考えに変わりはなく。◆障がい者差別解消について
①事業者や地域団体への筆談ボード・音訳等の費用助成で、「合理的配慮の見える化」を。②差別事例の検証、区民との共有をどう図るか。③障がい者差別禁止条例の制定が必要だが区の考えは、福祉 ①現時点では考えていない。②相談事例の積み上げ等、区障害者差別解消支援地域協議会で協議。研修会やホームページ等で丁寧に周知。③現時点では考えていない。

一般質問(要約)

◆区長の基本姿勢について
①「改革ねりま」の進捗と成果は、②今後の区発展に向けた政策課題の取り組みは、区長 ①ビジョンと区政改革計画が当面の到達点。②現在の区民ニーズと将来投資の両面で区民サービスを向上。◆児童相談所について
①児童相談所の設置について、23区と都との協議状況は、②今後の区政の取り組みは、教育長 ①都は個別に協議行う考え。②職員派遣の拡充等、都と連携し相談体制を強化。◆公共施設等総合管理計画について
①素案への区民の意見と区の受け止め方は、②計画実現に向けた今後の進め方は、企画 ①意見を踏まえ検討進

◆区長の基本姿勢について
非核都市宣言決議当時の「日本国憲法の立場に立つ」という精神は生きているか。総務 憲法の恒久平和の理念を生かしたものであり、現在もこの考えに変わりはなく。◆障がい者差別解消について
①事業者や地域団体への筆談ボード・音訳等の費用助成で、「合理的配慮の見える化」を。②差別事例の検証、区民との共有をどう図るか。③障がい者差別禁止条例の制定が必要だが区の考えは、福祉 ①現時点では考えていない。②相談事例の積み上げ等、区障害者差別解消支援地域協議会で協議。研修会やホームページ等で丁寧に周知。③現時点では考えていない。

◆区長の基本姿勢について
非核都市宣言決議当時の「日本国憲法の立場に立つ」という精神は生きているか。総務 憲法の恒久平和の理念を生かしたものであり、現在もこの考えに変わりはなく。◆障がい者差別解消について
①事業者や地域団体への筆談ボード・音訳等の費用助成で、「合理的配慮の見える化」を。②差別事例の検証、区民との共有をどう図るか。③障がい者差別禁止条例の制定が必要だが区の考えは、福祉 ①現時点では考えていない。②相談事例の積み上げ等、区障害者差別解消支援地域協議会で協議。研修会やホームページ等で丁寧に周知。③現時点では考えていない。

改革の本質は、将来世代に対する責務！

練馬区議会自由民主党 福沢 剛

める。施設見直しは丁寧に対応。②来年度実施計画を策定。◆区財政について
①区財政の中長期的な見通し、あり方の認識は、②来年度の予算編成方針は、③施設維持更新のためには施設整備基金の積み増しが必要では、④特別交付金の活用は、

◆区長の基本姿勢について
非核都市宣言決議当時の「日本国憲法の立場に立つ」という精神は生きているか。総務 憲法の恒久平和の理念を生かしたものであり、現在もこの考えに変わりはなく。◆障がい者差別解消について
①事業者や地域団体への筆談ボード・音訳等の費用助成で、「合理的配慮の見える化」を。②差別事例の検証、区民との共有をどう図るか。③障がい者差別禁止条例の制定が必要だが区の考えは、福祉 ①現時点では考えていない。②相談事例の積み上げ等、区障害者差別解消支援地域協議会で協議。研修会やホームページ等で丁寧に周知。③現時点では考えていない。

◆区長の基本姿勢について
非核都市宣言決議当時の「日本国憲法の立場に立つ」という精神は生きているか。総務 憲法の恒久平和の理念を生かしたものであり、現在もこの考えに変わりはなく。◆障がい者差別解消について
①事業者や地域団体への筆談ボード・音訳等の費用助成で、「合理的配慮の見える化」を。②差別事例の検証、区民との共有をどう図るか。③障がい者差別禁止条例の制定が必要だが区の考えは、福祉 ①現時点では考えていない。②相談事例の積み上げ等、区障害者差別解消支援地域協議会で協議。研修会やホームページ等で丁寧に周知。③現時点では考えていない。

平和と人権を守り安心・共生・自治のまちを

生活者ネットワーク きみがき 圭子

い収集方法を含め分別を検討。◆空き家等対策計画について
①空き家活用をすすめるために所有者と住民にどう働きかけるか。②居住支援協議会を設置し、住宅確保が困難な世帯への活用に取り組み。環境 ①セミナー等啓発事業を検討。専門家団体と連携し、築。区長 ②ひとり親家庭自

◆区長の基本姿勢について
非核都市宣言決議当時の「日本国憲法の立場に立つ」という精神は生きているか。総務 憲法の恒久平和の理念を生かしたものであり、現在もこの考えに変わりはなく。◆障がい者差別解消について
①事業者や地域団体への筆談ボード・音訳等の費用助成で、「合理的配慮の見える化」を。②差別事例の検証、区民との共有をどう図るか。③障がい者差別禁止条例の制定が必要だが区の考えは、福祉 ①現時点では考えていない。②相談事例の積み上げ等、区障害者差別解消支援地域協議会で協議。研修会やホームページ等で丁寧に周知。③現時点では考えていない。

◆課題を検討。⑥高齢化で需要高まる領域の医療を充実。◆教育について
①小中一貫教育の基本的な考え方は、②統合する3校を小中一貫教育校とする経緯と理由は、③小中一貫教育校は、地域特性を生かした魅力ある学校としての再生を要望。教育長の所見は、④全国学力テストの区の結果と意義は、⑤応用力向上の取り組みは、⑥経済格差と教育格差の相関関係の現状と取り組みは、教育長 ①豊かな人間性・社会性の育成等が狙い。②23年度から取り組み。将来にわたるより良い教育環境の提供。③3校の魅力や伝統を引き継ぐ。教育振興 ④おおむね良好。学力向上施策の改善を図る指標等。⑤授業改善方法を検討・提案。⑥顕著な相関関係は無い。個別指導等で支援

◆区長の基本姿勢について
非核都市宣言決議当時の「日本国憲法の立場に立つ」という精神は生きているか。総務 憲法の恒久平和の理念を生かしたものであり、現在もこの考えに変わりはなく。◆障がい者差別解消について
①事業者や地域団体への筆談ボード・音訳等の費用助成で、「合理的配慮の見える化」を。②差別事例の検証、区民との共有をどう図るか。③障がい者差別禁止条例の制定が必要だが区の考えは、福祉 ①現時点では考えていない。②相談事例の積み上げ等、区障害者差別解消支援地域協議会で協議。研修会やホームページ等で丁寧に周知。③現時点では考えていない。

◆学校体育館の課題について

問 ①2階以上にある体育館は震災時、円滑な避難の妨げとなるだけでなく、地域のコミュニティ形成の大きな支障となっている。早期の建て替えを。②暑さ寒さの影響を及ぼさない避難拠点とするためにも、学校体育館への冷暖房

副区長 ①学校改革にあわせ地上階への設置を検討。
教育長 ②重要な課題と認識。最も適したシステム導入について現在情報収集。他自治体の導入状況も参考に、さらに調査研究を進める。

◆保谷駅周辺のまちづくりについて

問 ①将来の連続立体交差化の実現には、鉄道と交差する都市計画道路補助230号線の整備が重要。見直しは。②駅前都道の歩行空間確保の取り組み

福島避難者への支援について
問 福島からの「自主避難者」のために区営も含めた公営住宅の専用枠拡大等の対策を。技監 応急仮設住宅の支援を行う予定はない。今後、国等の支援の状況を注視。

障害者差別解消法について
問 ①相談機関の位置づけと権限を明確にし、民間も含めた差別解消の取り組みを進めるために条例整備を。②視覚障害者への合理的配慮として音響信号機への移行促進を。

福祉 ①条例の制定は現時点では考えていない。②横断歩道を安全に渡る上で有効なものの一つ。引き続き交通管理者である警視庁に要請。

◆大江戸線延伸について
問 ①区は鉄道の整備費用本体の負担に踏み込むのか。②基金積み増しの見直しは。技監 ①従来の事例にとらわ

み。併せて容積率緩和等の地権者が進んで協力できる仕組みを。③従来の情報提供等に留まらず、西東京市との連携強化とその見える化を。技監 ①第四次事業化計画で富士街道から青梅街道までが優先整備路線に選定された。着実に整備を進める。②道路

学校体育館へ冷暖房配備で万全な避難拠点を

練馬区議会自由民主党 かしま まさお

境界からの壁面後退等のルールを定められる地区計画制度は効果的な手法。沿道権利者等地域の意見を聞き、まちづくりの方針や地区計画を検討。③双方の住民同士の意見交換の場を設置する等、情報の共有や協力を図る。
◆町会・自治会に対する支援について
問 ①区政改革と協働について、区長の考えを。②町会・自治会の加入率アップのため未加入の方へのアプローチを強化できるようホームページ制作支援の充実やメーリングリスト等、ICTの積極的な活用を。③地域のために活動している町会・自治会では活

動資料を保管しておく場所に苦慮している。区有地を積極的に活用し、資材スペースの確保を。区長 ①町会・自治会は区政の最大のパートナー。地域の課題を最もよく知る住民と、将来を見通して共に知恵を絞る。地域文化 ②ホームページを、より簡便に作成でき、活動内容等を適宜発信できる

の割合のみではなく縦覧等で出た意見の内容により判断。
◆公共施設等総合管理計画について
問 ①高野台運動場の廃止の説明がなされていない。スポーツ施設の機能縮小の根拠は。②廃止なら責任ある代替プランを。③光四中の生徒数減は

光四中閉校撤回を。高野台運動場の機能守れ
市民の声ねりま 池尻 成一

路は必要か。②「大鷲神社の再建」を市街地再開発の目的とする中で政教分離の問題は。③地区計画における利害関係人の同意の必要性は。技監 ①駅周辺の交通環境を向上する上で整備は必要。②複数の事例あり問題にはならない。③関係者の合意に努めるのは当然。計画決定は同意

よう改善。メーリングリスト機能の導入等は協議し検討。③用地の確保が課題。4月から開始する高架道路下の地域活動倉庫の状況を踏まえ、さらなる整備の必要性を検討。
◆農地に関する防災協定について
問 災害時における農地協力の協定が、仮設住宅用地等として農地を借り上げるだけでは農家の理解が得にくい。農地の多面的な防災機能に着目し、買い取りや補償も含め、実現性の高い協定に見直しを。

都市農業 協定締結後20年を経ていること、都市農業の環境が変わったことから見直しが必要。JA東京あおば、農業者の意見を聞き、実効性の高いものとなるよう取り組む。

◆練馬区誕生70周年について
問 練馬区は昭和22年8月1日人口11万人で誕生した。平成29年は70回目の誕生日となる。10年前の60周年時には、練馬区の独立運動に貢献した人を対象に名誉区民顕彰が行われた。70周年に向けて名誉区民顕彰を検討してはどうか。
総務 学識経験者等からなる選考委員会を設けて新たな名誉区民の選定を行い、独立記念式典で顕彰する考え。
◆区財政について
問 平成29年度の予算編成にあたっての基本的な考え方は。区長 確かな見直しを踏まえ、た財政運営を堅持し、区民サービスの充実を基本に編成。
◆安全・安心なまちづくりについて
問 外郭団体のあり方の見直し、統廃合や事業の見直し

一般質問(要約)

福祉需要への対応が目的。②スポーツ施設の整備・充実を検討。教育振興 ③選択制度は保護者と生徒の希望や意思を尊重するもの。今後も適切に運営。④ガイドラインに抵触するとは考えていない。区長 ⑤段階ごとに多様な手法で区民参加を徹底してきた。今後も最大限に努力。

◆築地市場の豊洲移転について
問 ①都側の当事者の一人として都政の混乱への所見を。②退職後の東京ガス入社は不明朗な天下りではないか。副区長 ①全くの事実誤認。区長は市場移転に関わったこととはない。②退職後の再就職を決定するのは人事当局。都は区長の再就職に何の問題もないと公表。

◆リオデジャネイロでは凶悪犯罪が頻発する地域があると報道された。4年後には、東京オリンピック・パラリンピックが行われ、多くの外国人観光客が日本にやってくる。①区内の犯罪件数は。②警察と連携した取り組みは。危機管理 ①犯罪認知件数は

を期待する。今後の外郭団体の役割と区の見直しは。②今後の外郭団体の統廃合と事業の整理は。副区長 ①外部の有識者を加えた組織を設け、あり方の検討を進めている。サービスの担う必要性や区等との役割分担等を検証し事業を見直す。

◆動物行政について
問 非常に多くの犬猫が殺処分されている。①国内の年間の犬猫の殺処分数は。②東京都と連携して殺処分数を減らすことを願う。所見は。③猫カフェやペットショップの衛生管理を。④里親の譲渡会場に区立公園の提供を。保健所 ①平成27年度は約8万3千頭。②動物愛護や適正飼養について周知啓発。③監視指導は都動物愛護センターが実施。センターと連携し迅速かつ適正に対応。④施設管理上の制約等があり今後検討

◆高野台運動場の廃止について
問 説明がなされていない。スポーツ施設の機能縮小の根拠は。②廃止なら責任ある代替プランを。③光四中の生徒数減は

◆外郭団体のあり方の見直し、統廃合や事業の見直し

◆高野台運動場の廃止について
問 説明がなされていない。スポーツ施設の機能縮小の根拠は。②廃止なら責任ある代替プランを。③光四中の生徒数減は

特別委員会の行政視察

練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市への視察を行いました。

委員会名	視察日	視察先	視察目的
総合・災害対策等特別委員会	11月9日(水)	熊本県益城町	・熊本地震後の復旧・復興状況について
	11月10日(木)	熊本県熊本市	
医療・高齢者等特別委員会	11月8日(火)	医療法人誠心会	・高齢者多機能福祉施設ふきあげタウンについて
	11月9日(水)	鹿児島県霧島市	・介護保険ボランティア・ポイント制度について ・高齢者元気度アップ地域包括ケア推進モデル事業について
清掃・エネルギー等特別委員会	11月8日(火)	山口県周南市	・水素利活用の取り組みについて
	11月9日(水)	山口県宇部市	・ごみ減量化・リサイクルの取り組みについて
交通対策等特別委員会	11月8日(火)	愛知県名古屋市	・地下鉄桜通線延伸事業について
	11月9日(水)		・徳重駅前交通広場等整備事業について

維新だからできる「身を切る改革」

練馬区議会維新の会 山田 かすよし

平成15年の約1万3千700件をピークに減少傾向にあり平成27年は約6千400件。②区内3警察と毎月連絡会を開催し情報交換。不審者情報等をねりま情報メールで迅速に提供。今後取り組みを推進。
◆外郭団体について
問 ①外郭団体のあり方の見直し、統廃合や事業の見直し

平成15年の約1万3千700件をピークに減少傾向にあり平成27年は約6千400件。②区内3警察と毎月連絡会を開催し情報交換。不審者情報等をねりま情報メールで迅速に提供。今後取り組みを推進。
◆高齢ドライバーの安全について
問 ①事故を減らすために医療分野や福祉分野との連携を。

平成28年第四回定例会の一般質問は、11月28日・29日・30日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、概ね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。